

【2025 年度 社会貢献基金事業 活動報告】

地域でのボランティア活動

団体名：みんボラ

実施期間：2025 年 4 月～2026 年 1 月

<概要および成果>

私たちは子どもと関わるボランティアをメインに活動しております。

その中で主に、月に一回ほど行われる子ども食堂のボランティアに継続して参加させていただき、子どもたちや親御さんたちと関わり沢山の経験をさせていただきました。

和泉市にある南部リージョンセンターという場所で毎月一回、「みんな食堂」という子ども食堂が行われております。子どもたちに食の重要性や楽しさを実感してもらいたいというボランティアスタッフの方々の思いに関心を持ち、この活動に参加させていただきました。

子どもたちと遊んだり配膳の手伝いをするだけでなく、アレルギーフリーの体に優しいおやつを作ったり、みんなで工作し、子どもたちに喜んでもらえるような遊びやゲームを実施しました。子どもや親御さんに食事を楽しんでもらえたと同時に、みんな食堂に来てくれた方たちの交流できる場を作ることができました。

<参加学生のコメント（抜粋）>

「子ども食堂でのボランティアを通して、仲の良い子どもたちができたことがとても嬉しかったです。一緒に遊んだり話したりする中で、子どもたちの笑顔や素直さからたくさん元気を貰いました。また、準備や見守りを経験し、親御さんが日々抱えている大変さや責任の重さも実感しました。またイベントなどもあり嬉しかったです。地域のつながりの大切さ学び、心に残る貴重な時間でした。」

(法学部3年生)

「今年からのボランティア活動に参加し、最初は何をすればよいのか戸惑う場面もありましたが、実際に関わる中で少しずつできることが増えていきました。特別なことをしなくても、話を聞いたり行動したりすること自体に意味があると感じました。活動を通じて、普段の生活では意識しないことに目を向けるようになり、自分なりにできる関わり方を考えるようになりました。」

(社会学部2年生)

<活動の様子>

